

# 第71期 中間報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

任天堂株式会社

# 株主の皆様へ

取締役社長 岩田 聰

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。  
平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。

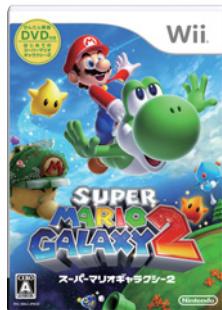
さて、当社グループの第71期中間期(平成22年4月1日  
から平成22年9月30日まで)の決算を行いましたので、  
その概要をご報告申しあげます。

## 事業の経過およびその成果

当中間期(第2四半期連結累計期間)の状況は、携帯型ゲーム機関連では、9月に日本で発売した「ポケットモンスター ブラック・ホワイト」は407万本販売するなど大変好調な出足となりましたが、欧米では本ソフトは未発売であり、そのほかにハードウェアの販売を強く牽引するヒット作が少なく、「Nintendo DS」シリーズの全世界におけるハードウェアの販売台数は669万台、対応ソフトウェアの販売本数は5,484万本となり、前年同期に比べ減少しました。



(ポケットモンスター ブラック・ホワイト)



(スーパーマリオギャラクシー 2)

(Wii Party)

据置型ゲーム機関連では、マリオが宇宙を冒険するアクションゲーム「スーパーマリオギャラクシー2」を全世界で510万本販売し、国内ではユーザーが作る似顔絵キャラクターMiiが主役となるパーティーゲーム「Wii Party」を7月に発売しミリオンセラーになりましたが、「Wii」の全世界におけるハードウェアの販売台数は497万台、対応ソフトウェアの販売本数は6,521万本にとどまりました。



このような状況に加え、為替が円高に大きく推移したことなどにより、売上高は3,631億円(うち、海外売上高2,954億円、海外売上高比率81.4%)、営業利益は542億円となり、さらに外貨建て資産の評価替えが大きく影響し為替差損が621億円発生したこともあり、経常損失は41億円、中間純損失は20億円となりました。



[ニンテンドーDSi LL (スーパーマリオ25周年仕様)]

## 今後の見通し

当社グループは、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず、誰もが楽しめるような新しい娛樂を世界に向けて発信し、多くの人々を笑顔にすることで、ビデオゲームの社会受容性を、映画や音楽、スポーツといった他の娯楽に少しでも近づけるよう取り組みながら、継続的な「ゲーム人口の拡大」にチャレンジしてきました。

今年は、ファミコン用ソフト「スーパーマリオブラザーズ」誕生から25年を迎え、世界中でシリーズ合計2億4,000万本ご愛顧いただいたお客様への感謝の意をこめて、25年の歴史が詰まった「スーパーマリオコレクション」をWii用ソフトとして特別パッケージで復刻するほか、シンボルカラーの赤を基調とした期間限定のハードウェアを発売すると共に、様々なキャンペーンを展開しています。



[Wii (スーパーマリオ25周年仕様)]



(スーパーマリオコレクション スペシャルパック)



(Wiiの間ショッピング)



[ニンテンドー3DS]

据置型ゲーム機関連では、「Wii」はお茶の間における家族みんなのコミュニケーションツールとしてご利用いただきましたが、平成22年11月1日からネット通販サービス「Wiiの間ショッピング」を開始し、これまでのネットショッピングに慣れておられない方にも安心してご利用いただける新しいスタイルの通信販売を提案します。

携帯型ゲーム機関連では、日本で人気を博した「ポケットモンスター ブラック・ホワイト」を平成23年3月末までに欧米で発売するほか、裸眼で3D映像によるゲームが体験でき、従来の「任天堂DS」シリーズ用ソフトも楽しめる新型ゲーム機「任天堂3DS」を平成23年2月26日の日本発売を皮切りに、米欧豪市場においても今年度内に発売する予定です。

このような取組みのもと、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

## 連結販売実績

ハード名	区分	販売数 [ 単位 : 万台・万本 ] タイトル数 [ 単位 : 本 ]				
		当中間期 (H22.4. 1から H22.9.30まで)	前中間期 (H21.4. 1から H21.9.30まで)	前期 (H21.4. 1から H22.3.31まで)	累計	
ニンテンドーDS	ハード	国内	115	173	401	3,155
		米大陸	253	489	1,229	4,928
		その他	301	508	1,081	5,475
		合計	669	1,170	2,711	13,558
	ソフト	国内	1,251	1,574	3,054	19,000
		米大陸	2,806	3,212	7,362	30,662
		その他	1,427	2,329	4,743	27,673
		合計	5,484	7,115	15,159	77,334
	タイトル数	国内	88	122	270	1,681
		米大陸	143	189	349	1,432
		その他	146	278	476	1,761
Wii	ハード	国内	45	72	238	1,079
		米大陸	251	245	986	3,591
		その他	201	259	830	2,920
		合計	497	575	2,053	7,590
	ソフト	国内	460	523	1,498	5,367
		米大陸	3,716	4,140	10,429	33,445
		その他	2,346	2,958	7,254	22,192
		合計	6,521	7,621	19,181	61,004
	タイトル数	国内	27	38	88	386
		米大陸	116	160	292	917
		その他	120	154	301	903

(注) 1. ニンテンドーDSハードには、ニンテンドーDS Lite、ニンテンドーDSi、ニンテンドーDSi LLを含みます。

2. タイトル数におけるその他は、欧州および豪州で発売されたタイトル数です。

3. ニンテンドーDSのソフト販売数およびタイトル数には、ニンテンドーDSiウェアの数量を含みません。

4. Wiiのソフト販売数およびタイトル数には、バーチャルコンソールおよびWiiウェアの数量を含みません。

## 連結貸借対照表

[ 単位 : 百万円 ]

科目	当中間期末 (H22.9.30現在)	前期末 (H22.3.31現在)	科目	当中間期末 (H22.9.30現在)	前期末 (H22.3.31現在)			
<b>資産の部</b>								
<b>流動資産</b>	<b>1,367,768</b>	<b>1,591,388</b>	<b>負債の部</b>					
現金及び預金	688,472	886,995	流動負債	292,511	407,537			
受取手形及び売掛金	87,449	131,876	支払手形及び買掛金	206,980	264,613			
有価証券	317,306	365,326	未払法人税等	2,195	55,666			
製品	156,714	116,055	引当金	2,114	2,174			
仕掛け品	373	90	その他	81,221	85,082			
原材料及び貯蔵品	8,456	8,528	<b>固定負債</b>	<b>15,858</b>	<b>16,863</b>			
その他	109,653	83,582	引当金	9,531	9,924			
貸倒引当金	△ 657	△ 1,067	その他	6,327	6,939			
<b>固定資産</b>	<b>158,157</b>	<b>169,598</b>	<b>負債合計</b>	<b>308,370</b>	<b>424,401</b>			
有形固定資産	78,592	79,586	<b>純資産の部</b>					
無形固定資産	3,792	4,111	<b>株主資本</b>	<b>1,306,078</b>	<b>1,392,528</b>			
投資その他の資産	75,772	85,899	資本金	10,065	10,065			
			資本剰余金	11,733	11,733			
			利益剰余金	1,440,901	1,527,315			
			自己株式	△ 156,621	△ 156,585			
			<b>評価・換算差額等</b>	<b>△ 88,687</b>	<b>△ 56,117</b>			
			その他有価証券評価差額金	△ 1,126	1,661			
			為替換算調整勘定	△ 87,561	△ 57,778			
			<b>少数株主持分</b>	<b>164</b>	<b>174</b>			
<b>資産合計</b>	<b>1,525,925</b>	<b>1,760,986</b>	<b>純資産合計</b>	<b>1,217,555</b>	<b>1,336,585</b>			
			<b>負債純資産合計</b>	<b>1,525,925</b>	<b>1,760,986</b>			

## 連結損益計算書

科目	[ 単位 : 百万円 ]	
	当中間期 (H22.4. 1から H22.9.30まで)	前中間期 (H21.4. 1から H21.9.30まで)
売上高	363,160	548,058
売上原価	214,369	341,759
<b>売上総利益</b>	<b>148,791</b>	<b>206,298</b>
販売費及び一般管理費	94,558	101,937
<b>営業利益</b>	<b>54,232</b>	<b>104,360</b>
<b>営業外収益</b>	<b>4,849</b>	<b>7,990</b>
受取利息	3,289	5,579
その他	1,559	2,410
<b>営業外費用</b>	<b>63,234</b>	<b>1,737</b>
売上割引	178	198
為替差損	62,175	664
その他	881	873
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>△ 4,152</b>	<b>110,613</b>
特別利益	190	4,311
特別損失	18	2,306
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△ 3,981	112,618
法人税、住民税及び事業税	1,229	63,172
法人税等調整額	△ 3,189	△ 20,064
少数株主損益調整前中間純利益又は少数株主損益調整前中間純損失(△)	△ 2,020	69,511
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 9	18
<b>中間純利益又は中間純損失(△)</b>	<b>△ 2,011</b>	<b>69,492</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

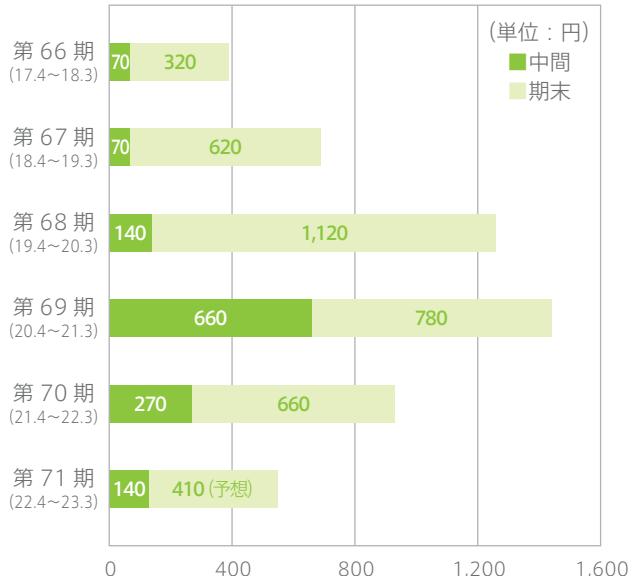
区分	[ 単位 : 百万円 ]	
	当中間期 (H22.4. 1から H22.9.30まで)	前中間期 (H21.4. 1から H21.9.30まで)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 93,054</b>	<b>△ 125,290</b>
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△ 3,981	112,618
減価償却費	3,123	3,694
受取利息及び受取配当金	△ 3,433	△ 5,728
為替差損益(△は益)	61,474	1,248
売上債権の増減額(△は増加)	35,573	△ 2,140
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 56,642	△ 82,231
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 69,966	△ 62,957
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 2,702	△ 924
その他	△ 2,421	△ 5,361
利息及び配当金の受取額	3,887	6,472
利息の支払額	△ 1	△ 1
法人税等の支払額	△ 57,964	△ 89,980
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>62,606</b>	<b>93,041</b>
定期預金の預入による支出	△ 165,737	△ 105,443
定期預金の払戻による収入	215,889	212,095
有価証券の取得による支出	△ 204,677	△ 264,938
有価証券の売却及び償還による収入	228,019	262,482
有形固定資産の取得による支出	△ 3,911	△ 9,752
投資有価証券の取得による支出	△ 6,800	△ 1,075
その他	△ 176	△ 325
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 84,447</b>	<b>△ 99,391</b>
配当金の支払額	△ 84,367	△ 99,600
その他	△ 79	209
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 51,712	5,378
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 166,609	△ 126,261
現金及び現金同等物の期首残高	931,333	894,129
現金及び現金同等物の中間期末残高	764,724	767,867

# 第 71 期中間配当

第 71 期における中間配当金は、下記のとおりといたしました。

基準日	平成 22 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	140 円
配当金の総額	17,903,330,060 円
支払開始日	平成 22 年 12 月 1 日
配当原資	利益剰余金

# 配当実績・予想



## 配当方針

当社は、株主の皆様への直接的な利益還元については、各期の利益水準を勘案した配当により実施することを基本方針としており、中間・期末の配当金をそれぞれ下記の基準に従ってお支払いしております。

### ■ 中間配当

中間期(4月1日～9月30日)の連結営業利益の33%を中間配当金総額の基準とし、中間期末時点の発行済株式数(自己株式数を除く)で除して10円未満を切り上げた金額を、1株当たりの中間配当金としております。

### ■ 期末配当

通期(4月1日～翌年3月31日)について下記の2つの基準で計算した金額のいずれか高い方を1株当たりの年間配当金とし、それから中間配当金として既にお支払いした金額を控除した金額を、1株当たりの期末配当金としております。

基準①：連結営業利益の33%を配当金総額の基準とし、期末時点の発行済株式数(自己株式数を除く)で除して10円未満を切り上げた金額

基準②：連結当期純利益の50%を配当金総額の基準とし、期中平均の発行済株式数(自己株式数を除く)で除して10円未満を切り上げた金額

(連結配当性向50%を基準として10円未満を切り上げた金額)

	1 株当たり配当金(円)			連結配当性向(%)
	中間	期末	年間	
第 66 期 (17.4~18.3)	(※1) 70	320	390	51.2
第 67 期 (18.4~19.3)	(※1) 70	620	690	50.6
第 68 期 (19.4~20.3)	(※1) 140	1,120	1,260	62.6
第 69 期 (20.4~21.3)	660	780	1,440	66.0
第 70 期 (21.4~22.3)	270	660	930	52.0
第 71 期 (22.4~23.3)	140	(※2) 410	(※2) 550	(※2) 78.1

(※1) 当該事業年度においては、1株当たり配当金は固定的に決定しておりました。

(※2) 予想の数値です。

# 配当金口座振込サービスのご案内

配当金のお受け取りには、株主様にお送りする「配当金領収証」をゆうちょ銀行の窓口にお持ちのうえ現金でお受け取りいただく方法と、株主様にご指定いただいた銀行・証券会社等の口座への振込みによりお受け取りいただく方法がございます。

配当金を安全・確実にお受け取りいただくため、配当金の受取口座のご指定をご検討ください。受取口座をご指定いただくと、配当金のお支払開始日に自動的にその口座に配当金が振り込まれますので、「配当金領収証」を紛失されるリスクや、ゆうちょ銀行の窓口までお出かけになる手間がございません。

## ■口座振込の方式：3つの振込方式からお選びいただけます

	個別銘柄指定方式	登録配当金受領口座方式	株式数比例配分方式
説明	ご所有の銘柄ごとに銀行等の口座を指定し、配当金をお受け取りいただける方式です。  A 社の配当金 → X 銀行 B 社の配当金 → Y 銀行	ご所有のすべての銘柄の配当金を、あらかじめご指定いただいた1つの銀行等の口座でお受け取りいただける方式です。 1つの証券会社等でお手続きをすれば、その後はすべての銘柄の配当金を1つの銀行等でお受け取りいただけます。  A 社の配当金 → Z 銀行 B 社の配当金 → Z 銀行	お取引の証券会社の証券口座で配当金をお受け取りいただける方式です。同一銘柄を複数の証券会社の口座でご所有の場合は、各証券会社ごとのご所有株式数に応じた配当金が証券口座に入金されます。 例：α証券に1千株、β証券に2千株が記録されている場合  A 社の配当金 → α証券 A 社の配当金 → β証券 1千株分 2千株分
ご留意事項	複数銘柄をご所有の場合は、銘柄ごとにお手続きが必要となります。銘柄によっては、ゆうちょ銀行の貯金口座をご指定いただくことができますので、指定の可否につきましては、下記お手続き・お問い合わせ先までお問い合わせください。	ゆうちょ銀行の貯金口座をご指定いただくことはできません。また、銘柄ごとにお手続きを分けてご指定いただくことはできません。	株式数比例配分方式は証券会社でのお手続きとなります。他社銘柄を含め、ご所有の株式の一部が特別口座 <sup>(※)</sup> に記録されている株主様はご利用になられません。株式数比例配分方式をご利用いただく場合には特別口座に記録されている株式を一般口座に振り替えていただく必要があります。

(※) 特別口座とは、株券電子化に伴い、証券会社を通じて「証券保管振替機構（ほふり）」に預けられていない株式の権利を保全するために、当社が開設する口座です。特別口座は株主様の権利を確保するための口座ですので、株式の売買を行うことはできません。ただし、単元未満株式の買取・買増請求につきましては特別口座から直接行うことができます。

## ■お手続き・お問い合わせ先：ご所有の株式の記録先に応じて異なります



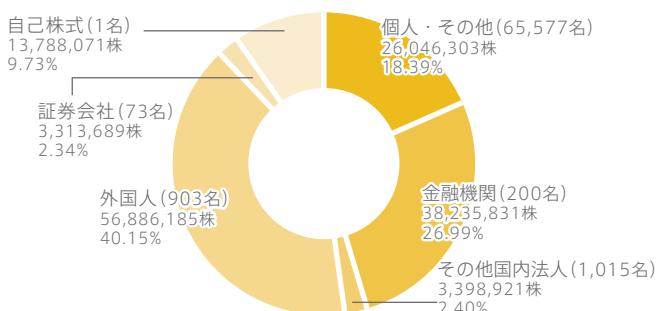
## 株式の状況

	(平成22年9月30日現在)
発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	141,669,000株
株主数	67,769名
大株主	

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
山内 淳	141,650	10.00
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	70,506	4.98
株京都銀行	63,834	4.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株(信託口)	59,907	4.23
日本マスタートラスト信託銀行株(信託口)	48,296	3.41
野村信託銀行株 (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	47,647	3.36
ステートストリート バンク アンド トラスト カンパニー	44,668	3.15
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (住友信託銀行再信託分・麻りそな銀行退職給付信託口)	24,500	1.73
モクスレイ アンド カンパニー	20,171	1.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株(信託口9)	17,465	1.23

(注)当社は自己株式137,880株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

### 所有者別株式数比率



## 取締役および監査役

地 位	(平成22年9月30日現在)		
取 締 役 社 長 (代表取締役)	岩	田	聰
専 務 取 締 役 (代表取締役)	森	仁	洋
専 務 取 締 役 (代表取締役)	波	多	野 信 治
専 務 取 締 役 (代表取締役)	竹	田	玄 洋
専 務 取 締 役 (代表取締役)	宮	本	茂
専 務 取 締 役 (代表取締役)	永	井	信 夫
常 務 取 締 役	松	本	匡 治
常 務 取 締 役	鈴	木	英 一
取 締 役	河	原	和 雄
取 締 役	君	島	達 己
取 締 役	竹	村	薰
常 勤 監 査 役	中	路	一 郎
常 勤 監 査 役	植	田	実
監 査 役	北	野	與 志 朗
監 査 役	水	谷	直 樹
監 査 役	尾	崎	剛

(注) 監査役 北野與志郎氏、水谷直樹氏および尾崎剛氏は、社外監査役であり、独立役員であります。

# 会社の概要

(平成22年9月30日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
創業	明治22年9月23日
設立	昭和22年11月20日
資本金	10,065,400,000円
本社	〒601-8501 京都市南区上鳥羽鉢立町11番地1 Tel 075-662-9600(代表)
支店・営業所	東京・大阪・名古屋・岡山・札幌
主な子会社	Nintendo of America Inc.(アメリカ) Nintendo of Europe GmbH(ドイツ) Nintendo France S.A.R.L.(フランス) Nintendo Benelux B.V.(オランダ) Nintendo Australia Pty. Ltd.(オーストラリア) 韓国任天堂(株)(韓国)
従業員数	4,640名(連結)
株主総会	定期総会：毎年6月開催 臨時総会：必要に応じて開催
単元株式数	100株
基準日	期末配当基準日：3月31日 中間配当基準日：9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場 合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL <a href="http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html">http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html</a>

## 株主メモ

### ■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出 先について

お取引の証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設さ  
れました株主様は、特別口座の口座管理機関である  
中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

### ■未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社に  
お申し出ください。

### ■「配当金計算書」について

同封の「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に  
に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際  
は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主  
様につきましても、前回の支払いより、配当金支払い  
の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。  
確定申告をされる株主様は、お手続きの際に必要とな  
りますので、大切に保管ください。  
紛失等ございましたら、株主名簿管理人である中央三  
井信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 株主名簿管理人

中央三井信託銀行株式会社  
東京都港区芝三丁目33番1号

### 同事務取扱場所

中央三井信託銀行株式会社 大阪支店  
〒541-0041  
大阪市中央区北浜二丁目2番21号

### 郵便物送付先および電話照会先

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
フリーダイヤル 0120-78-2031  
(受付時間：平日9:00～17:00)

